

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	漁港管理事業		担当課 【2】	農林水産政策課			
			評価者(担当者)	井上 康博			
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	④活力とにぎわいのある産業のまちづくり					重点 施策【4】
	主要施策(節)	(2)水産業の振興					
	施策区分	(1)水産基盤整備の推進					<input type="checkbox"/> 該当
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【年度予定 金額 千円】						
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【漁港漁場整備法、玉名市漁港管理条例】						
	<input type="checkbox"/> その他の計画【】 <input type="checkbox"/> 該当なし						
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設の維持管理事業						
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務						
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【		】	款 6	項 3	目 3 細目 1	

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	市が管理する漁港や避難港の港内又は航路等の堆積土が漁業活動の支障となり、作業効率や安全性を低下させてしまう恐れがある。また、各施設の老朽化による危険箇所等も見受けられることから、劣化状況に応じた補修等の適切な維持管理を行う必要がある。					
対象(誰、何に対して) 【9】	各漁港施設、漁業者					
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	各漁港施設の適正管理と機能維持を図り、漁業活動の効率化と漁業者の安全を確保する。					

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度					
	【 年度】	【 H17 年度から】	【 年度～ 年度まで】			
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【	】				
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【	】				
事務事業の具体的内容 【14】	・しゅんせつ船を所有する滑石漁協へ補助金を交付し、滑石漁港の港内及び航路を浚渫させる。 ・小規模な施設補修等を行う。 ・漁港施設内を占有する者に対する許認可を行う。 ・台帳システムで漁港に関するデータ管理を行う。					事務事業を構成する細事業 【15】
						① しゅんせつ機管理補助事業
						② 漁港維持管理事業
						③ 漁港施設占有許可業務
						④ 漁港台帳整備業務
						⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H23年度決算	H24年度決算	H25年度決算	H26年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金 %					
		県支出金 %					
		起債 %					
		受益者負担					
		その他					
	一般財源	7,459	14,779	5,005	14,466		
	【16】 小計	7,459	14,779	5,005	14,466	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0		
	職人 員 の 費 【17】	職員人工数	0.60	0.20	0.40	0.40	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,685	5,610	5,610	5,610	
小計		3,411	1,122	2,244	2,244		
合計		10,870	15,901	7,249	16,710		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H23実績	H24実績	H25実績	H26計画
① しゅんせつ機管理補助事業	滑石漁協に補助金を交付し、しゅんせつ船の管理及びしゅんせつ工をさせる。	しゅんせつ回数	回	2	2	2	2
② 漁港維持管理事業	漁港施設の維持管理や軽微な施設の補修を行う。	補修等箇所数	箇所	5	5	5	5
③ 漁港施設占用許可業務	漁港施設内の申請書の提出を受理し許可する。	申請許可件数	件	9	2	6	3
④ 漁港台帳整備業務	全漁港の台帳データシステム整備を行う。	台帳補正件数	件	0	0	0	0
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H23目標	H24目標	H25目標	H26目標
			H23実績	H24実績	H25実績	
1 事故等発生件数	漁港施設内での漁業事故等件数	件	0	0	0	0
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	維持管理を怠った場合、市民の生命、財産が脅かされる恐れがある。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	漁港管理事業は、利用者の生命、財産等を守るために必要な事業であり、現状のまま継続する必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	漁港管理事業は、漁港の維持管理に必要な事業であり、現状のまま継続する必要がある。	評価責任者 吉永 訓啓
------------------	--	----------------